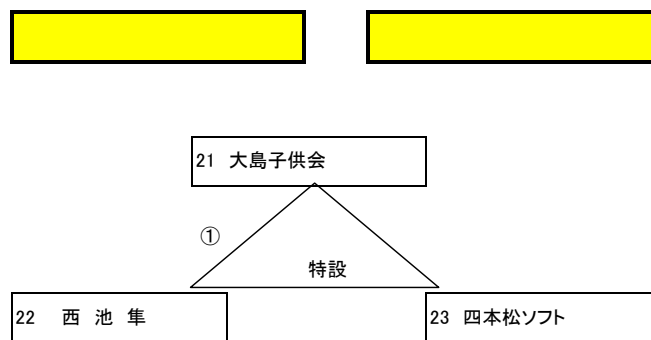
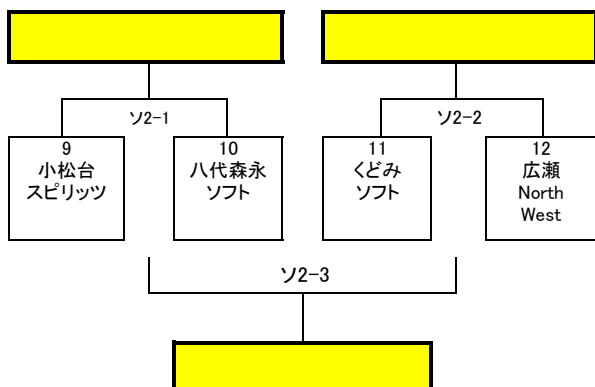
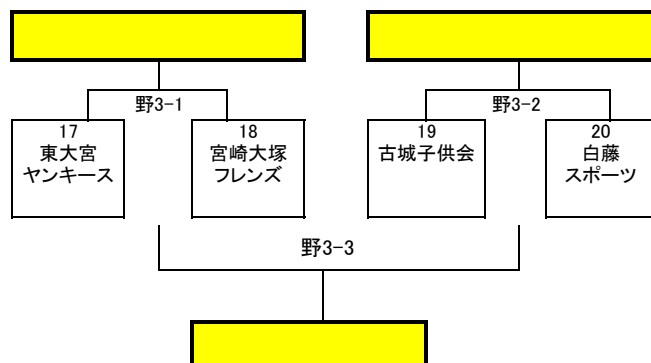
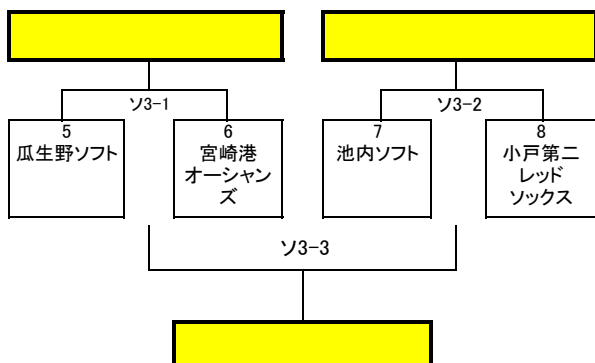
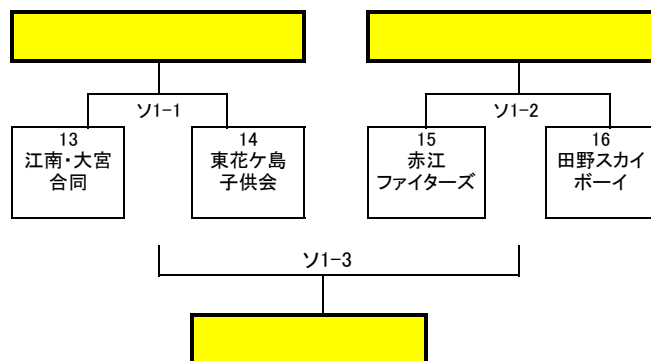
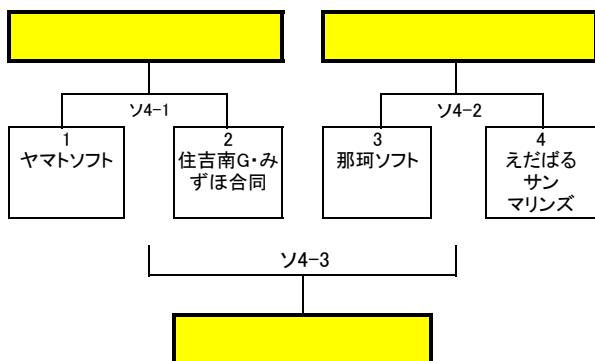


第19回全日本選抜・第36回全九州 小学生ソフトボール大会 宮崎地区予選会

令和7年9月7日(日)大淀川市民緑地 田吉コート、監督会議 8:00～(ソフト4)、開会式 8:30～



*2敗チームが出たら3試合目は行わない。

*3チームが1勝1敗で同率となった場合は、①失点が少ない方を上位とし、失点が同じ場合は ②得点が多い方を上位として順位を決定する。

*特設球場は野球2の外野芝生地に設ける。

- ◎ 残り1枠については、各コートで敗退した6チームのうち、各最終試合において ①失点が少ない方を上位とし、失点が同じ場合は ②得点が多い方を上位として順位を決定する。ただしタイブレーク時の点数は加味しないこととする。なお①及び②も同点となるチームが複数出た場合は、抽選で上位を決めることとする。



【共通事項】

- 試合球は、ナイガイ製2号ゴムボールとし、各チーム持ち寄りとする。
- 試合は7回戦、80分を超えて新しい回に入らない。J-ソフト 有り(3回15点、4回10点、5回7点差以上)とし、試合終了時同点の時は、タイブレーク2回まで、あとは抽選とする。
- 帯同審判員制とし、空きチームから2名ずつ(記録も含む)出すこと。第3試合も同様とする。特設コートにおいては、空きチームから4名(記録含む)出すこと。球審は協会で行う。
- フィールドングは、各チーム1試合目のみ行う。
- 熱中症対策のため、試合開始概ね30分後と60分後の攻守交替時に、給水タイムを3分間設ける(タイマーも止める)。